

第25回学術集会ひょうご大会 会場別 タイムスケジュール ● 12月21日(土)

会場	神戸国際会議場								
	南館 1階	1階	3階	5階					4階
	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場	第7会場	第8会場	第9会場
ポートピアホール	メインホール	国際会議室 301	会議室 501	会議室 502	会議室 503	会議室 504	会議室 505	会議室 401	
席数	1702名	692名	300名	180名	180名	60名	60名	72名	100名
9:00	開会式								
10:00	理事長報告 「宿題報告：子どもの権利を護る～子どもの権利条約30周年+日本批准25周年記念「JaSPCAN活動～」奥山 真紀子								
11:00	行政説明 厚生労働省								
12:00	特別講演 「人と関わるロボットの研究ーロボットによる生活・学習支援ー」石黒 浩								
13:00	日本財団 スポンサード セッション 「子どもの声を受け止め、子どもを守るために何が必要か～スコットランド子どもコミッショナーに学ぶ、子どもの権利を守るための取り組み～」								
14:00	事業報告会								
15:00	basic lecture 1 保健・福祉 佐藤 拓代	大会企画 シンポジウム1 「児童相談所と警察の連携の在り方」 稲垣 由子 藤林 武史	大会企画 シンポジウム2 「家族間暴力の加害親が、別居離婚後、面会交流等子の養育監護に関わることは、子どもの福祉に資するかー加害親との面会交流等関わりが子どもの健康と発達に及ぼす影響から考えるー」 友田 尋子	大会企画 シンポジウム3 「周産期からの虐待予防ー周産期医療から地域、保育所まで切れ目のない親子の関わりを考えるー」 万代 ツルエ	S-1 「今、改めて考えるー市区町村の児童相談、児童虐待対応の現場において、心理職をどう活用するか？」 木野内 由美子	S-2 「児童養護施設等における児童間性暴力の実態と予防・発見・対応に関する取り組みの現状と課題に関する研究」 遠藤 洋二	S-5 「児童福祉司等の確保と養成ー中核市及び特別区児童相談所の人材育成からー」 川並 利治	S-8 「児童養護施設に求められる高機能化についてー協働をめざした心理業務の紹介ー」 森 歩夢	S-11 「市町村要保護児童対策地域協議会におけるネグレクトで育った15歳以上の被虐待児への支援の在り方を考える」 加藤 曜子
16:00	basic lecture 2 司法 岩佐 嘉彦	大会企画 シンポジウム4 「トラウマインフォームドケア」 野坂 祐子 亀岡 智美	特別 シンポジウム 「JaSPCANは当事者ユースとどのように協働すべきか」 相澤 仁 永野 咲	大会企画 シンポジウム5 「障害児虐待の予防と対策(現状と今後のあり方)」 米山 明	大会企画 シンポジウム6 「Child death review」 山田 不二子	S-3 「ライフストーリーワークの多様な形態ー生活場面型、設定型ライフストーリーワークを中心にー」 曾田 里美	S-6 「特別区児童相談所の設置に向けてー特別区児童相談所の独自性と自治体間協働体制の構築ー」 川松 亮	S-9 「新しい時代の一時保護所を拓く」 茂木 健司	S-12 「児童家庭支援センターをインターフェイスとした社会的養護施設の地域支援と多機能化」 橋本 達昌
17:00	basic lecture 3 心理 西澤 哲	大会企画 シンポジウム7 「兵庫県における児童相談所の現状と地域の連携体制の在り方についてー県・政令市・中核市の児童相談所における取り組みからー」 稲垣 由子	大会企画 シンポジウム7 「兵庫県における児童相談所の現状と地域の連携体制の在り方についてー県・政令市・中核市の児童相談所における取り組みからー」 稲垣 由子	大会企画 シンポジウム5 「障害児虐待の予防と対策(現状と今後のあり方)」 米山 明	大会企画 シンポジウム6 「Child death review」 山田 不二子	S-4 「子ども虐待における看護師の教育Part II」 川口 めぐみ	S-7 「産後クライシスと虐待予防ー「ふたりは同時に親になる」という発想ー」 柴田 俊一	S-10 「目黒、野田事件の二つの命が私たちに託した緊急課題ー加害者回復プログラム受講命令制度の必要性ー」 中川 和子	S-13 「簡単に安全な「CCAP版親と子の関係を育てるペアレンティングプログラム」の効果を検証する」 西澤 哲
18:00									
19:00	懇親会 神戸ポートピアホテル 南館 16階 レインボー								
20:00									

JPS iii 日本小児科学会認定単位取得講演 (iii 小児科領域)

JPS ii 日本小児科学会認定単位取得講演 (ii 専門医共通)

JPSN 日本精神神経学会認定単位取得講演

神戸国際会議場				神戸ポートピアホテル							
4階		5階		本館 B1階			2階				
第10会場	第11会場	展示会場	展示会場	第12会場	第13会場	第14会場	第15会場	第16会場	第17会場	第18会場	第19会場
会議室 402	会議室 403	ホワイエ	ホワイエ	和楽 1	和楽 2	生田	布引	北野	のじぎく・すみれ・つつじ		
72名	94名	—	—	100名	230名	180名	120名	110名	200名		
S-14	S-17	企業展示	書籍販売	S-20	S-23	S-26	S-29	S-32	S-35		
「“忘れられた介護者”から見た精神障がいと子ども虐待ー家族の思いに寄り添った支援の在り方を考えるー」 谷口 恵子	「臨床と研究の融合ー脳科学的視点から子どもの発達を考える」 水島 栄			「子ども虐待と不登校ースクールソーシャルワーカーを含めた「チーム学校」の介入と支援ー」 西野 緑	「児童養護施設における医療的ケアの重要性ー自立支援と地域連携ー」 大山 祐子	「ネグレクトをその背景とレジリエンスから考える」 村上 靖彦	「当事者のニーズに合った支援を行うために、エビデンスの収集とそれを生かす対話をどのように行うべきか？」 森田 展彰	「児童相談所&要対協におけるAI実装を進めるために：データ項目・システム・セキュリティ・運用について」 高岡 昂太	「児童相談所 保健師」 渡辺 好恵		
S-15	S-18			S-21	S-24	S-27	S-30	S-33	S-36		
「虐待を受けた子どもが自立するために必要な制度設計についてー子どもシェルターの実践を題材に」 曾我 智史	「要保護児童対策地域協議会と虐待の一次予防ー大阪市西成区における要対協の試み」 荘保 共子			「学校における課題発見のスクリーニングー発見から支援までのシステム構築ー」 山野 則子	「施設心理士の「育ち」と「育て」ー社会的養護にかかわる心理職のキャリア発達と人材育成を考えるー」 益田 啓裕	「児童福祉施設における性的問題に対する方策について」 小木曾 宏	「保健師の専門性を活かした児童虐待対応の現場から学ぶー児童虐待対応で求められる保健師の専門性とはー」 光井 朱美	「生野南小学校の教育ー愛着課題へのアプローチから学力向上を考えるー」教育の実践を通してー」 小野 太恵子	「体罰・虐待予防の効果的施策と前向き子育ての普及について」 森 保道		
S-16	S-19			S-22	S-25	S-28	S-31	S-34	S-37		
「児童相談所一時保護所の第三者評価」 和田 一郎	「里親を受け皿とした協働養育・ショートステイのしくみづくりー福岡市西区みなんで里親プロジェクトー」 松崎 佳子			「母子生活支援施設におけるアセスメントのあり方の検討ーソーシャルワーク実践事例集作成プロセスからー」 中島 尚美	「第44回資生堂児童福祉海外研修報告ー「子どもの福祉と最善の利益」を目指した子どもと家族への支援ー」 木村 蘭	「18歳を過ぎた子どもたちの居場所を地域に！社会的養護+未達の若者たちの20歳以降に必要なサポートとその在り方」 松本 素子	「性虐待・性暴力被害を受けた子どもの回復に向けた、ワンストップセンターでの取り組みの紹介」 佐藤 浩子	「地域を基盤とした子どもの育ちの保障ー社会的養護の新たな展開を考えるー」 大澤 朋子	「親を殺人者にしないために母子保健がすべきことー乳幼児虐待の死亡事例からの学びー」 中板 育美		